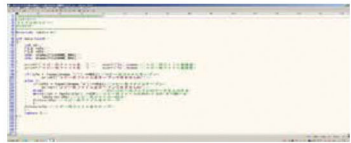
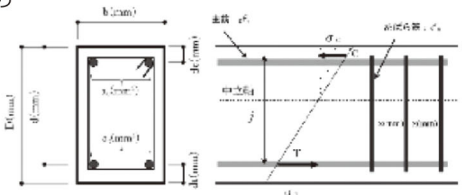


# 関東能開大《2023年11月開催》 能力開発セミナーのご案内

ハートレーニング  
—— 急がば学べ ——

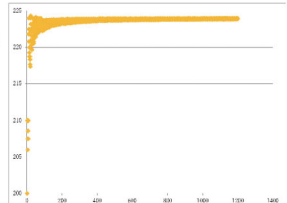


コース番号	<b>T0111</b>	<b>NEW</b>	<b>組込みシステム開発におけるプログラミング実践 (ポイントマスター編)</b>	
ねらい	組込みシステム及びソフトウェアの設計・開発をC言語で行う際に難所となるポインタについて配列・文字列・構造体・関数との関係を習得する。C言語でのポインタの理解を深めます。			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 訓練目的の確認</li> <li>2. 開発環境について</li> <li>3. ポインタ</li> <li>4. 配列とポインタ</li> <li>5. 文字列とポインタ</li> <li>6. 構造体とポインタ</li> <li>7. 関数とポインタ</li> <li>8. 組込みシステムでの応用事例</li> <li>9. まとめ</li> </ol> 
実施日	11/8(水)・9(木)・10(金) 9:30~16:30			
対象者	組込みシステム及びソフトウェアの設計・開発業務に従事する技能・技術者の方、C言語で応用的なポインタ技術を習得したい方			
定員	10名	受講料	16,500円 (税込)	
日数/時間	3日間/延18時間	講師	外部講師	
使用機器等	なし			

コース番号	<b>H0113</b>	<b>NEW</b>	<b>住宅基礎の構造設計実践技術</b>	
ねらい	住宅基礎の構造設計における生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けた基礎設計実習を通して、住宅建築における基礎の構造設計手法の実践的活用技術を習得します。			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住宅基礎設計の概要</li> <li>2. 基礎の設計手法</li> <li>3. 基礎設計実習</li> <li>4. ケーススタディ</li> <li>5. まとめ</li> </ol> 
実施日	11/8(水)・15(水) 9:30~16:30			
対象者	構造設計に関する業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
定員	10名	受講料	6,500円 (税込)	
日数/時間	2日間/延12時間	講師	関東職業能力開発大学校 講師	
使用機器等	なし			

※ CPD 制度対応 (1 時間 1 単位)

コース番号	<b>S0111</b>	<b>なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善 (なぜなぜ分析活用編)</b>		
ねらい	工程管理/技術管理の生産性向上を目指して、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を原理・原則に基づきて追及し、三現主義 (現場、現物、現実) で現場改善を実践する手法を習得します。			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生産活動の基本             <ul style="list-style-type: none"> <li>・需要の3要素と生産の4要素</li> <li>・モノ作りの基本</li> <li>・生産活動の基本は5Sと3定</li> </ul> </li> <li>2. 問題発生要因と問題の発見             <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題とは</li> <li>・問題発生要因</li> <li>・人に起因する問題</li> <li>・設備工具に起因する問題</li> <li>・材料部品に起因する問題</li> <li>・手順方法に起因する問題</li> </ul> </li> <li>3. 問題解決の重要性             <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題発見と解決の重要性</li> <li>・問題発見の第一歩</li> </ul> </li> <li>4. 問題解決手法 (なぜなぜ分析)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜなぜ分析とは</li> <li>・なぜなぜ分析の基本</li> <li>・なぜなぜ分析実施の留意点</li> <li>・なぜなぜ分析の進め方</li> <li>・解決策の検討</li> <li>・解決策の検討と分類・評価</li> <li>・解決策の定量評価</li> </ul> </li> </ol>
実施日	11/27(月)・28(火) 9:30~16:30			
対象者	工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者			
定員	20名	受講料	8,500円 (税込)	
日数/時間	2日間/延12時間	講師	(株)MxE コンサルティング 講師	
使用機器等	なし			

コース番号	<b>S0112</b>	<b>標準時間の設定と活用</b>		
ねらい	製造現場での生産活動管理状況に対応した標準時間設定をマスターするコースです。工程管理/技術管理の生産性向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた標準時間の理論を学び、標準時間の構築手順、標準時間設定方法を習得します。			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 標準時間の概要</li> <li>2. 標準時間に必要な IE の知識             <ul style="list-style-type: none"> <li>・IE (インダストリアル・エンジニアリング) の基本と標準時間の設定方法</li> </ul> </li> <li>3. 標準時間資料の作成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・統計時間資料の考え方、余裕率の設定方法</li> </ul> </li> <li>4. 標準時間設定演習             <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作機械の操作、加工法の作業分解と時間測定</li> <li>・レーティング作業による標準時間の設定</li> </ul>  </li> <li>5. 標準時間の応用</li> <li>6. まとめ</li> </ol>
実施日	11/30(木)・12/1(金) 9:30~16:30			
対象者	工場管理、生産管理、物流管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補の方			
定員	10名	受講料	9,500円 (税込)	
日数/時間	2日間/延12時間	講師	星山 孝子 (技術士 (経営工学部門))	
使用機器等	なし			

お問い合わせ先・申し込み方法は裏面をご覧ください。

## 《お申込み方法》

受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはEメールにてお申込みをお願いします。

FAX 0285-27-0240 / Eメール kanto-co-seisan@jeed.go.jp

※申込書到着後に受講票・請求書をお送りいたします。

令和 年 月 日

# 能力開発セミナー受講申込書

関東職業能力開発大学校長 殿

能力開発セミナーについて、訓練内容を確認の上、下記のとおり申込みます。

コース番号	コース名	開講日	ふりがな 受講予定者氏名	生年月日(西暦)	年齢	就業状況
				年 月 日	歳	① 正社員 ② 非正規雇用 ③ その他(自営業等)
				年 月 日	歳	① 正社員 ② 非正規雇用 ③ その他(自営業等)
				年 月 日	歳	① 正社員 ② 非正規雇用 ③ その他(自営業等)

### ●会社からのお申込みの場合

会社名				所属団体名	
所在地	〒				
従業員数	A.29人以下 B.30人～99人 C.100人～299人 D.300人～499人 E.500人～999人 F.1000人以上				
担当者 及び 連絡先	ふりがな		所属部署		
	氏名		役職		
	TEL		FAX		
	E-mail				

### ●個人でのお申込みの場合

住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

○申込後、受講者・コースの変更・受講キャンセル等がある場合は、開講の2週間前までにご連絡下さい。

開講の2週間前までにご連絡のないキャンセルについては、受講料全額をお支払いいただきますのでご了承願います。

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(各種連絡、修了証書交付、修了台帳整備、セミナー終了後のアンケート送付等)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連する各種セミナー・イベント等のご案内に利用させていただきます。

○今後当機構の能力開発セミナーや関連する各種セミナー・イベント等のご案内を希望しない場合は、欄にチェックを入れてください。

希望しない

## 《お問合せ先》

関東職業能力開発大学校 援助計画課

TEL:0285-31-1733 E-Mail: kanto-co-seisan@jeed.go.jp

〒323-0813 栃木県小山市横倉612-1 (小山第一工業団地 コマツ栃木工場となり)



関東能開大 検索